



フールン・アイ

:カエデの章

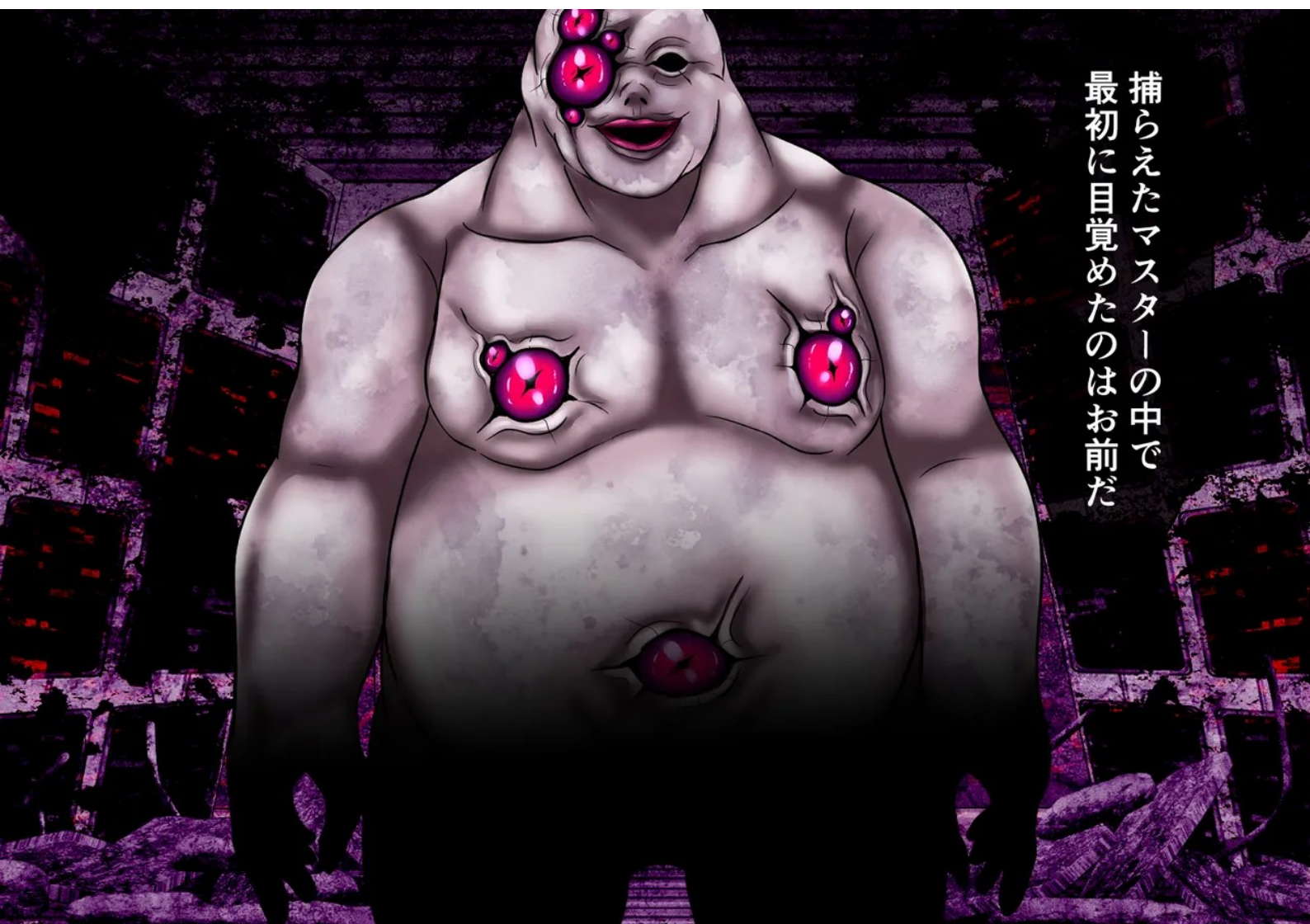








捕らえたマスターの中で
最初に目覚めたのはお前だ





なので、
お前から始めていくとしようか

最初に言わせてもらう

貴様らに話すことなど、何も無い



何か勘違いをしているな



…?
?

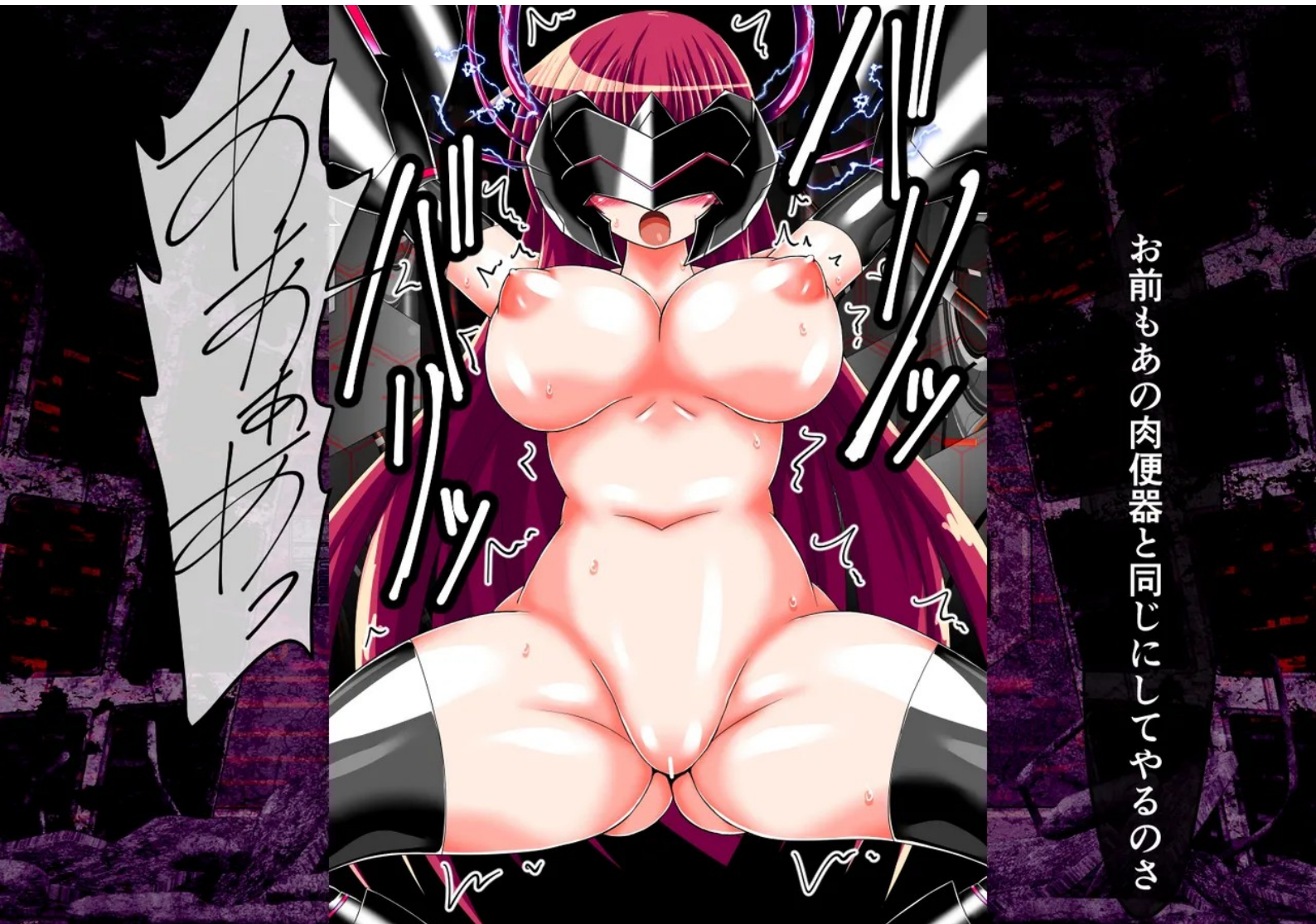
では何を…

別に尋問や拷問をする気はないし
お前が何かを話す必要もない



っ！

シオンという女がいただろうか？



あああああ

お前もあの肉便器と同じにしてやるのさ



な…なんだ…!?
頭の中に映像が…



シオンの記憶が…
感覚が…

こ…これは…シオン!?

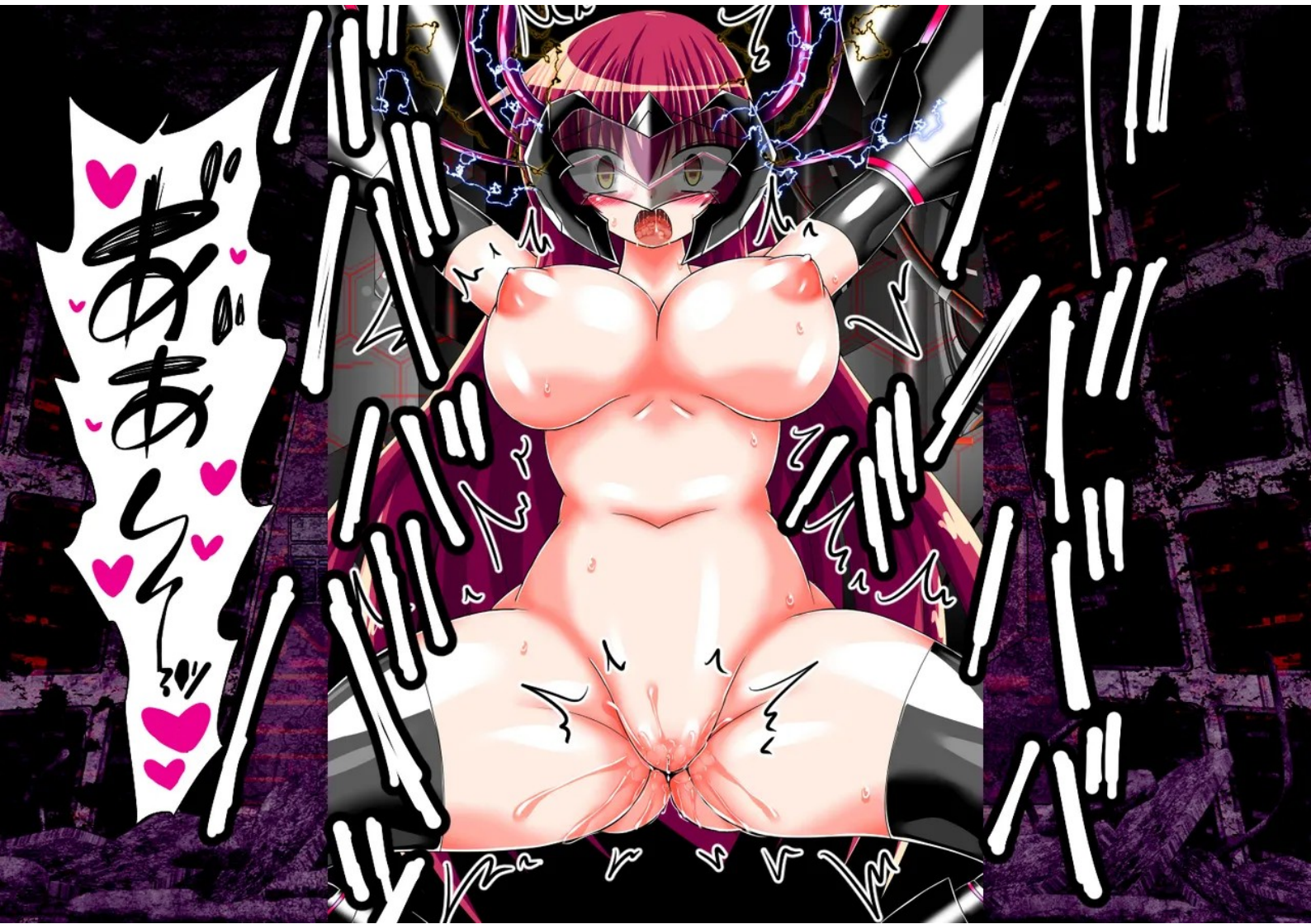


イっ…イっ…
てしまう…っ



だ…だめだ…



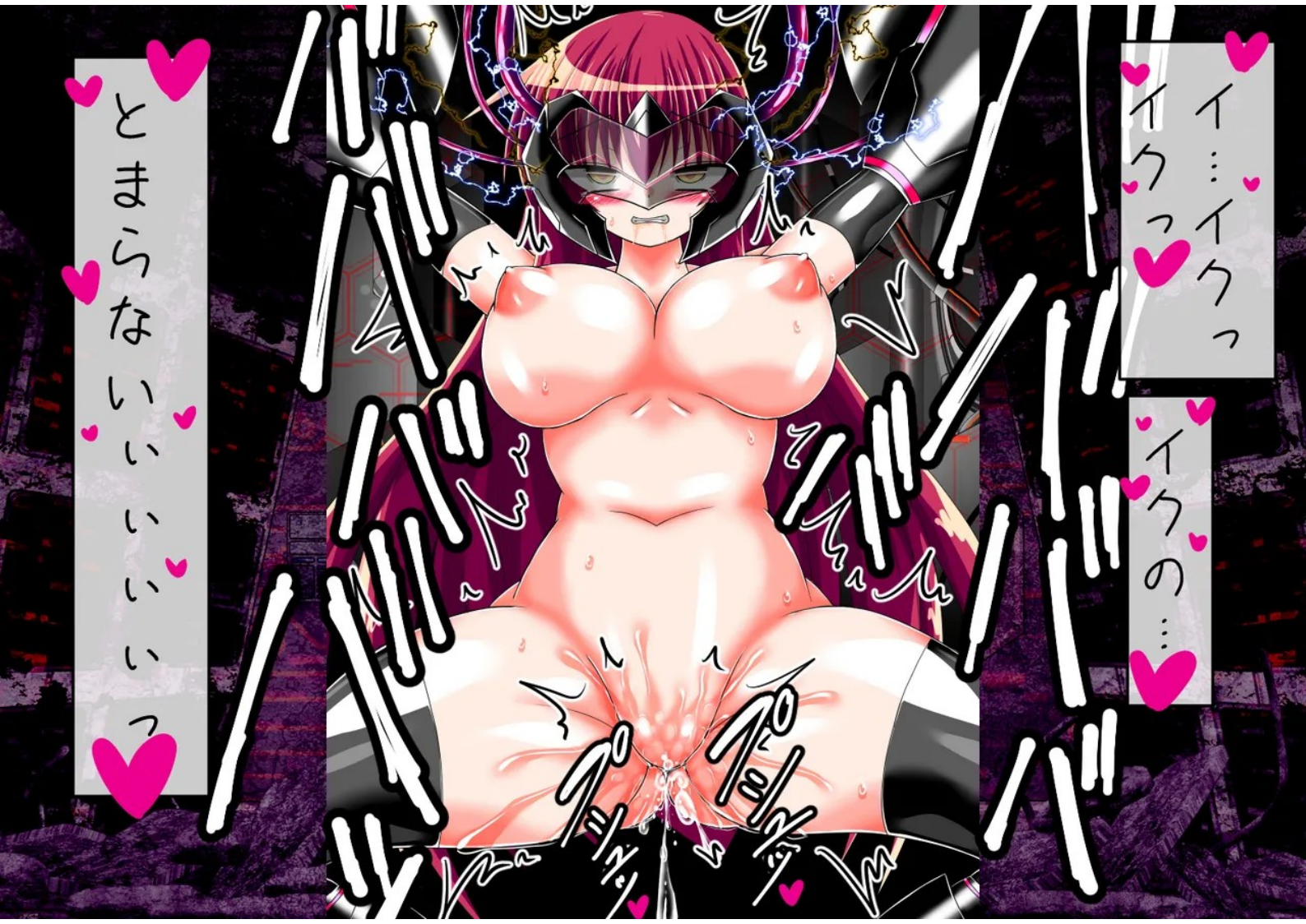




も
っ
と
激
し
く
...
?
♡

も
っ
と
...
記
憶
も
...
感
覚
も
...
♡

あ
...
あ
あ
あ
あ
...
?
♡



とまらない
いいいいいい
っ

イ
イ
イ
イ
っ
っ
っ

イ
イ
の
の
の
の
っ
っ
っ







よおーし、よくほぐれたな



では、いただくとしよう

ぬ
っ
♡



...

ひひ...どうした?
これから犯されるのが怖いか?

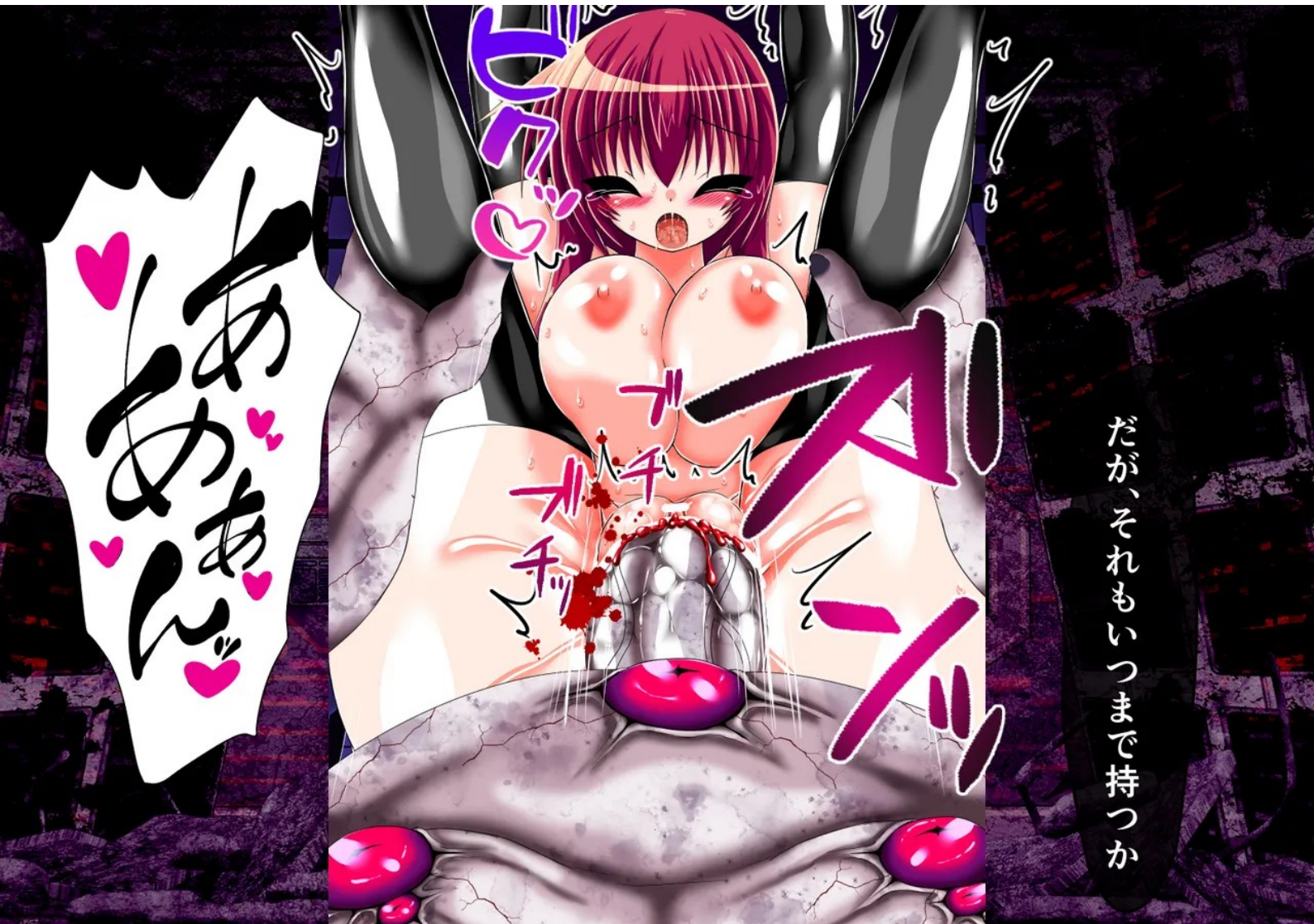
怖くなどない…

マスターとなった時から……
否、騎士の家で生まれた時から
戦って死ぬ覚悟は出来ている

お前達に辱められることに……
今更恐怖など覚えるものか！

いい啖阿だ
やはりそういうところは
シオンとは違うな





あーあーあー

だが、それもいつまで持つか



それが気にならなくなるくらい...っ

い...痛いはずなのに...

な...なんだ...?

ひひ...
処女を奪われたというのに
随分と艶のある声を出すなあ



こちらも
少し強めに調整し過ぎたかな？



まあ、いいか
お前も痛がらずに
処女セックスを楽しめるものなあ



不愉快以外に...

なにを...

敵に犯されるなど...

な...なにが楽しめるものか...



そう頑なにせずに楽しめよ

オオオオ

ゴキウ

ドクドク

じゅじゅ

ん

ん



う...う...う...
う...う...う...
う...う...う...
う...う...う...

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

折角初セックスなんだからなあ



そろそろ出してやるか
初の中出しを存分に味わえ



だが…どうにか耐えられ

や…やっと…か…







一発の中出しで終わるとでも？

シオンと同じだな
考えの甘い騎士め









お
おっ

お前も
いい肉便器になりそうだ

おっ

ひひ：最高の初夜だったぞ

おっ





では、ここのルールを説明しよう

お前は捕囚であり、我々の性奴隷だ

ここで生きていくためには
我らの庇護がなくてはならない



断る

ほう…即答だな

だから我らのことは『御主人様』と呼べ
わかったか？

当然だ
捕囚の身であろうと
私は騎士であることを捨てたつもりはない

お前達の奴隷として生きるくらいならば
死を選ばせてもらう



ならば望み通り：
と、言いたいところだが：
お前のような将来有望な
肉便器を殺すのは惜し過ぎる

だから、代わりの者に
死んでもらうとしよう

代わり…？



いたよなあ…
捕らえたマスターの中で、唯一の男が

レイヤ…!

男を生かしておいても仕方がない
さっさと処分とするか





ほう？
騎士様が我々の奴隷になるのかね

わかった…従う！

ま、待て！

……騎士だからだ

私の意地のために
友を死なせてしまったなら
それこそ恥だ……

くひひ……御立派なことだ

よかろう
あの男は生かしておいてやる





その代わり
しっかり性奴隷としての務めを果たせよ

わ…わかった

くく…違うだろう？

…っ

わかり…ました…

…御主人様…

そうそう、それでいい

今は…従うしかない
どうにか隙を見て、皆を助けなければ…



では早速奴隷の仕事だ



俺のチンポを綺麗にしてもらおうぞ



んんん…初めてにしては上出来だ



シオンの記憶をリンクさせて正解だったな



だが、お前も少しマンコが寂しいだろう



おっぱい
ちゃん
ぽんぽん

これを入れてやろう

こら、
止めていいとは言っていないぞ
続ける



よしよし...では、田すぞ





おっと、吐き出すなよ



そのまま呑み込め



よーし、いいぞお

精液の味を
しっかり覚えていけよ…ひひひ





じゃあ、今日の本番だ
いくぞ…



ひひ…いいぞお
最高の締め付けだ

お前はどうかだ、カエデ





俺のチンポは気持ちいいか?
言ってみろ

あううっ

は...い...

ぐわんぐわん
ぐわんぐわんぐわんぐわん
もぎゅもぎゅ
ぐわんぐわんぐわんぐわんぐわん

御主人様の…

おチンポ様を

お…おマンコに突き込まれて…



おチンポ様を
おマンコに
突き込まれて

子宮を…コンコンされるのが…

ん女
ん女




ひひひ、そうか！

きっ気持ちいいですうううっ

なら、その淫乱マンコに
大好物の精液を
たくさんくれてやらんとな！







あれから数日…



『御主人様』とのセックスが
脱出の機会を奪っていた：

いい腰使いだぞ
シオンともまた違う良さだ

昼夜を問わない激しいセックス…



終わるころには精魂尽き果て
気絶するように眠ってしまう



ここから一歩も
出ることが出来ないでいる

おかげで：
閉じ込められても
拘束されてもいけないのに：

♡♡♡

んんん♡

くっうら♡

あはは♡
あはは♡
あはは♡





今日はこのまま
次のステップにいくとしよう



やゝやめろおおっ

ううああっ

ひひひ…
情けないなあ、騎士様

オオオオオオ
オオオオオオ





う...ううううっ

浣腸されているだけで音を上げてなあ



あつ…こんなものか



急に引き抜かれたら――

ま、待ってくれ！

っ
!?

さあ、引き抜くぞ







綺麗なスライムになっ
ているから安心しな

ひひひ…
しっかり見させてもらうさ
騎士様の脱糞をなあ…

ビクッ♡
ビクッ♡

むっ♡
むっ♡

見るなあ♡
見ないでくれえええっ♡

あああっ♡







これでケツ穴も綺麗になったな



んじゃ早速出来たばかりの
ケツマンコを使わせてもらおうとするかねえ





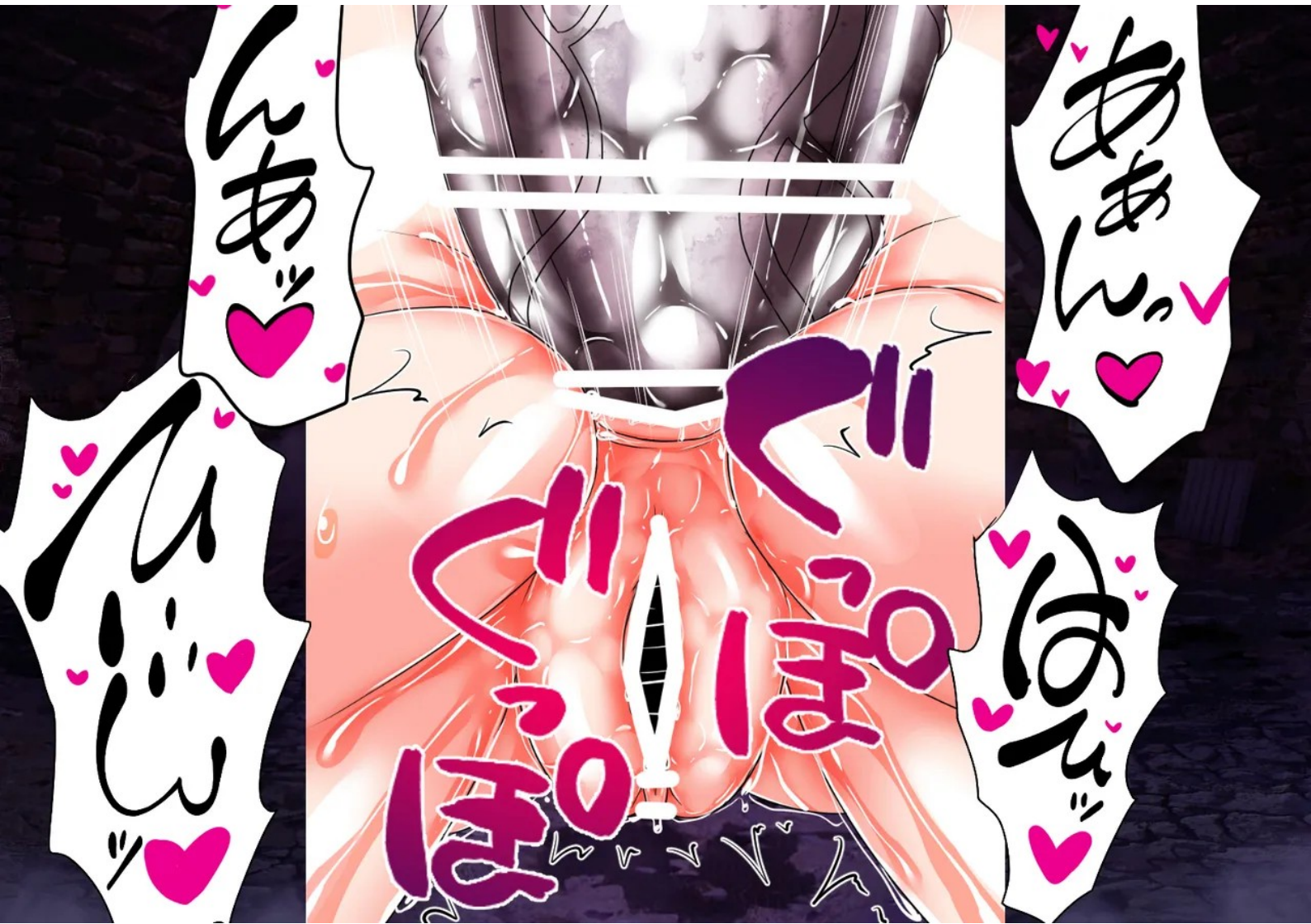
いいぞお
騎士様はケツ穴まで名器だなあ





これで次からは
どちらも楽しめるなあ





んあ
♡
♡
♡

あ
♡
♡
♡

ん
♡
♡
♡

あ
♡
♡
♡

あ
♡
♡
♡



お前も
すっかりアナルセックスが気に入ったな

しかし、このままでは
マンコの方が寂しくないか？



おは...♡

な...なにを...

両穴同時に面倒を見てやる
と言っているのさ





ぐふふ…
人間同士のセックスでは
まず味わえんだらうなあ





カエデさん、久しぶり!

...シオン...



わたしとお揃いだね…フッフフ♥

新しいスーツ、良く似合っているよ



うん!
だって、わたしの大好きな御主人様だもの♡

シオン……
君は、ウォッチャーに従っているのか？



な…何を言ってるんだ…!!

カエデさんもそうでしょ？

私は…御主人様に従っては

…っ
!?

な…なんだ…？

今、私は……当たり前のように…

あの方を御主人様と…



ん？
カエデさん、何もおかしいことは
言ってないよ

御主人様は御主人様でしょ？

わたし達が誰よりも愛している…
大好きな御主人様…
♡

ち、違う！

私が…私が愛しているのは…







な…なぜ…

どうして…

お前の名が…
顔が…
声が…
思い出せないんだ…？



ご…御主人様…

よお

あ…っ♡

久々の再会だな

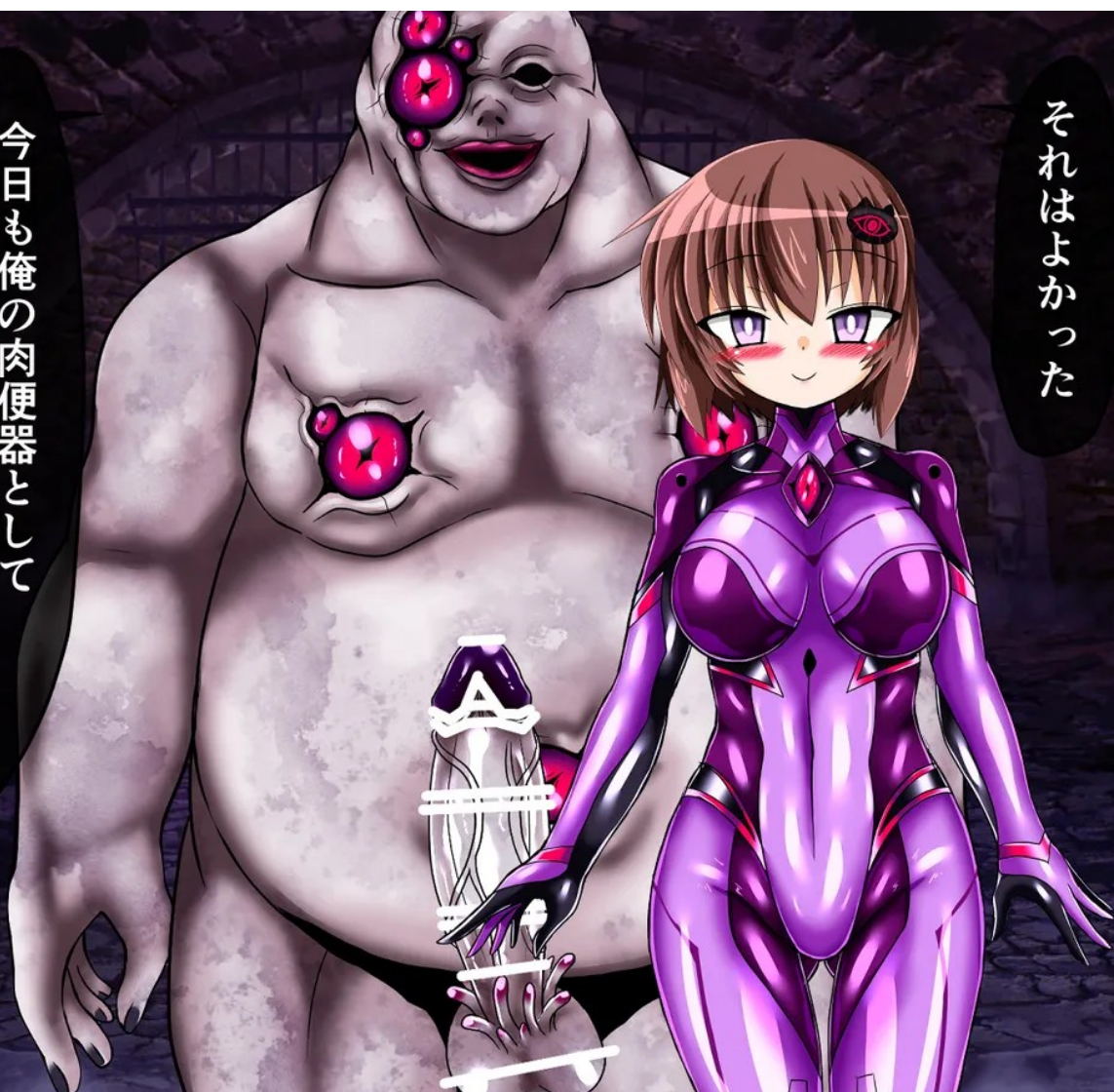
はい！
カエデさんもわたしと同じ
御主人様の肉便器になってくれて
すごく嬉しいです

わ：私は：



それはよかった

今日も俺の肉便器として
しっかり働いてもらうぞ、カエデ





御主人様...

は...はい...



ドキ
ドキ
ドキ

わ、私は…
一体どうしてしまっ
たんだ…?

はやく…
啜えたくてたまら
ない…?

胸の高鳴りが抑え
きれない…?





ドキドキ

ああ…美味しそう…

わたしもはやく喰えたいなあ…

ぐっぐっぐっ

おチンポ様のこと
で頭がいっぱいになっ
てしまう…

こんなに…臭くて、苦いのに…







うふふ…
えらいよ、カエデさん

くひひ…
残さず飲めるようになったな

口を開けてみろ





なんだ、もういったのか？

チンポを捻じ込んでやったただけだぞ？

イ…いった…？



い…挿入れられただけ…なのに…？

そ、そんな…



♡ 全身をおチンポ様に
締め付けられているみたいで…♡

あっ♡
あっ♡

♡ どう、たまらないでしょ？
おチンポ様と同じ臭いと触感…♡



あ、御主人様
そろそろイキますか？

ああ、中出し一発目だ

おはよう！

おはよう

おはよう

キラキラ





お：お褒めいただき…：先栄…：です



腰使いも洗練されてきたなあ…：ええ？



ああ...っ

もっともっと...
全身を味わわせてもらおうぞお

にゅるる
にゅるる
にゅるる
にゅるる

御主人様のお望みのままに...

はい...



お望みのままに...

お望みのままに...

お望みのままに...





カエデさん、気分はどう？

き…きもちいいいいいっ

ビクッ
ビクッ

ほっほっ
ほっほっ
ほっほっ

マンコとアナルを
犯されるのがたまらないいっ

カエデさんが一番好きなのは誰？

ご、御主人様っ♡



私を犯して愛してくれ
私達の大好きな御主人様
あああ♡











ぐふふ…どうしようもない『元』騎士だ
完全にマゾブタだな

もっと…もっとカエデを犯してくれ…

ご…御主人様あ…



あぁ…おおきい…♡

いいだろう…
望み通り、滅茶苦茶に犯してやるぞ



ひひ…でかい乳はいいなあ



んあ
あ
あ

あ
あ
あ



このサイズだ
射精量も相応よ

さあ、出してやる
覚悟しておけよ





ゴ
ホ
ッ
♡
バ
ホ
ッ
♡

ひひ…出した出した



今日がハハハもど...

すっかりボテ腹じゃあないか



あと一息出したりない

もう少し付き合ってもらおうぞ、くひひ







ま、まさか…

イルミンスルの上級魔導機も
ウオッチャーの手に落ちていたとは…

さあ、カエデ…敵を倒せ
俺のために

て…敵を…倒す…



ご…御主人様の…ため…

で、でも…どうやって…



そう、御主人様のことを思っ...

ゴキウ

おはな









くひひ…
よくやったぞ、カエデ

おっ
おっ

お疲れ様
カエデさん

ゴッ
ゴッ

御主人様のために



これからも一緒に頑張ろうね





わたしたちのために…
御主人様のために…

ああ…がんばろう…

To be continued...